

「知って欲しい、ヤングケアラーのこと。」

～わたしたち一人ひとりにできること～

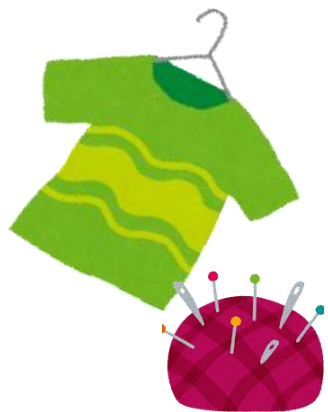
社会福祉法人 久喜市社会福祉協議会

ヤングケアラーとは...

ヤングケアラーとは、親や兄弟姉妹・高齢家族の世話や介護、感情面のサポート等大人が担うようなケアや役割を行っている、**18歳未満の子ども**のことをいいます。ヤングケアラーの支援については、

- ・問題が表面化しにくい、
- ・具体的な支援の窓口が明確ではない、
- ・社会的認知度が低い、等の課題があります。

また、周囲に相談できない子どもがいるといわれています。



認知症の祖父
母の見守り

身の回りの
世話

掃除・洗濯

買物・料理

兄弟の世話

など

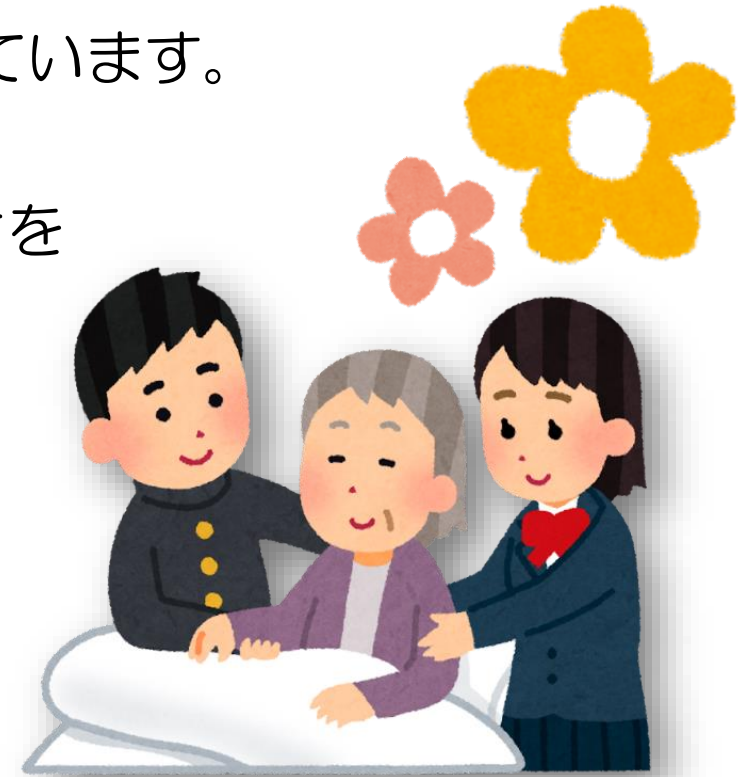
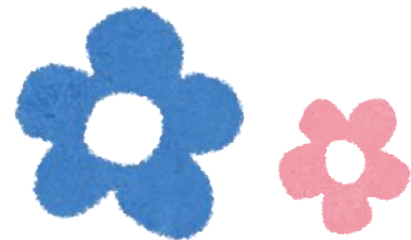
皆さんの身近な地域にも、ヤングケアラーとして、日々暮らしている子どもたちがいるかもしれません。

誰にも“しんどいな”“疲れたよ”と言えずに、頑張り続ける子どもたちがいるかもしれません。

久喜市社会福祉協議会では、多くの人にヤングケアラーについて知ってほしい、そして、今頑張り続けている子どもたちに寄り添いたい、と考えています。

心配な子どもたちがいたら教えてください。

世帯に応じた、適切な支援につなげるための関わりや働きかけを福祉・介護・教育・支援団体、住民の皆さんと一緒に、力を合わせて取り組んでいきます。



令和2年3月、埼玉県では全国で初めてとなる「埼玉県ケアラー支援条例」が制定されました。ケアラーの孤立を防ぎ、社会全体で支えていくことを目指して、埼玉県では、さまざまな取り組みを行っています。

見守りやあたたかい声掛け、世帯の支援につなげるための情報提供など、「わたしたち一人ひとりができること」をできることから実践していきましょう。

*埼玉県ホームページより

[ケアラー（介護者等）支援 - 埼玉県 \(saitama.lg.jp\)](http://saitama.lg.jp)



知ってほしい、ヤングケアラーのこと。

ヤングケアラーはこんな子どもたちです

家族にケアを要する人がいる場合に、大人が担うようなケア責任を引き受け、家事や家族の世話、介護、感情面のサポートなどを行っている18歳未満の子どもをいいます。



親がいや病気のある家族に代わり、買い物・料理・掃除・洗濯などの家事をしている
 家族に代わり、ゴミ捨てなどの世話をしている
 親がいや病気のある家族の看病や介護や家事をしている
 目を離せない家族の留守や声かけなどの見守りをしている
 日本语が第一言語でない家族や障がいのある家族のために通訳をしている



家族を支えるために労働をして、障がいや病気の家族を助けている
 アルコール・薬物・ギャンブル問題を抱える家族に対応している
 がん・難病・精神疾患など慢性疾患のある家族の看病をしている
 障がいや病気のある家族の身の回りの世話をしている
 障がいや病気のある家族の入浴やトイレの介護をしている

©一般社団法人日本ケア・連盟 / Illustration: Yume Shiga

令和2年3月、埼玉県で全国初となる「埼玉県ケアラー支援条例」が制定されました。

この条例では、全てのケアラー（介護者等）が個人として尊重され、多様な主体が相互に連携を図りながら、ケアラーが孤立することのないよう、社会全体で支えていくことを理念としています。

自分自身がヤングケアラーであることを自覚していない、あるいは、周囲に相談できない子どもや若者がいます。
 「家族のために頑張っていて、負担がかかっているかな?」と思いたる子どもや若者に気づいたら、ご相談ください。
 久喜市や久喜市教育委員会等と連携して対応していきます。

調査したうち・・・

約3割の高校生が「毎日ケアをしている」
 約2割の高校生が「ケアについて話せる人がいなくて孤独を感じる」と回答しました。

※2022年7月実施のヤングケアラー実態調査
 調査対象は令和2年度 約25,000人対象



社会福祉法人 久喜市社会福祉協議会

本 所 / 久喜市青毛753-1 ☎0480-23-2526 葛城支所 / 久喜市葛城町新堀38 ☎0480-85-8131
 栗嶺支所 / 久喜市栗嶺251-1 ☎0480-52-7835 葛宮支所 / 久喜市葛宮6-1-1 ☎0480-58-9131

がんばり、頑張りすぎてない? ひとりで、

家族のことや介護のことで、心がモヤモヤしたり、しんどい時に誰かに話を聞いてもらいませんか?

きょうだいや、親、祖父母など家族のサポートや介護を行っている子どもや家族などからのご相談をお受けします。

あなたの守りたいことを尊重しますので、お気軽にご相談ください。匿名でも大丈夫です。



不安で宿題や勉強が集中できない。



家族の体調が不安定なので、あまり家を留守にできない。自分だけ遊んだりできない。

学校で家のことを話せない。



毎日家のことをしているから疲れる。時間が無い。

家族のことだから、頑張りたけれど、つらい時もある。



特別な目で見られたくない。



社会福祉法人 久喜市社会福祉協議会

福祉なんでも相談 ☎0480-24-0700

相談受付 / 9:00~17:00 (第4土曜日・年末年始を除く)

メール / kukishakyou@kukishakyo.or.jp



詳しくはこちらへ...



聴けて 動けて

和のある久喜市社協

～誰もが、みんなが、安心して暮らせるまちづくりをめざして～

社会福祉法人 久喜市社会福祉協議会

本 所 ☎0480-23-2526

栗橋支所 ☎0480-52-7835

菖蒲支所 ☎0480-85-8131

鷺宮支所 ☎0480-58-9131